

滋賀県の犯罪情勢と抑止目標



平成29年の滋賀県の犯罪認知件数は8,737件で、前年比べて836件減少し、犯罪率（注）についても、全国平均の71.5を下回る61.5でした。

特殊詐欺は、被害件数が161件発生し、前年より20件増加しました。被害金額については、約4億9,400万円の前年より、約2億4,800万円増加しました。犯行の手口が多様化しており、高齢者の方だけではなく、若い世代でも被害に遭われています。また、「子どもや女性」などの犯罪弱者を狙った声かけ事案や性犯罪についても、引き続き高い発生傾向にあります。

平成30年は、「さらなる減少を目指して～みんなで取り組もう!アンダー8,000件～」を犯罪抑止目標に掲げ、特殊詐欺対策、子ども・女性対象犯罪対策、住宅侵入による盗難被害防止対策を重点とし、県民総ぐるみによる安全・安心なまちづくりに取り組みます。

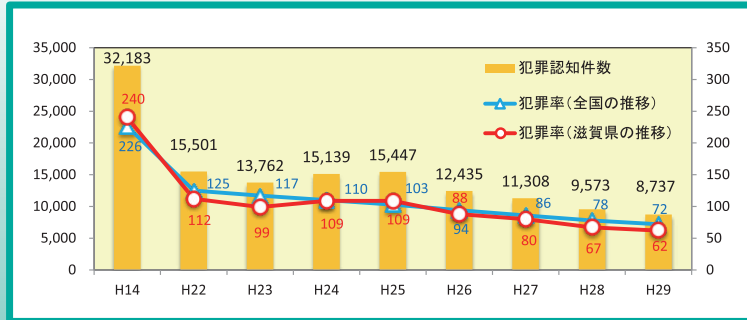
※注：犯罪率は、人口1万人あたりの犯罪認知件数を表します。



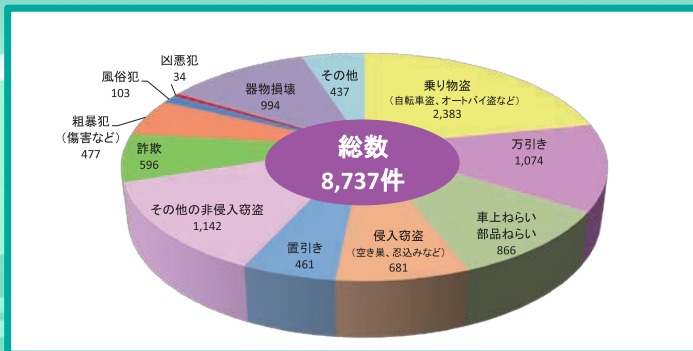
滋賀県の犯罪発生状況



みんなで取り組もう!



滋賀県の犯罪内訳（平成29年中）



地域の力で
犯罪を減らそう!



ちょっとしたこと、誰でもできること
安全に暮らすために大切な

4つの
×か×け×る×




鍵を
かける




気に
かける




呼び
かける




声を
かける

鍵をかけるのは防犯の基本!
少しの間でも必ず鍵を掛けましょう!

日頃から、自分の周りの子ども
や高齢者が犯罪に合わないよう
気に掛ける習慣をつけましょう!

パトロールなど、犯罪にあわ
ない地域づくりの取り組みを
お互いに呼びかけましょう!

あいさつは、防犯にも、明るい
まちづくりに有効なので、積
極的に声を掛けましょう!



滋賀県は絶対に犯罪を許しません!

「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり実践県民会議 事務局 ☎ 077-528-3414
<http://www.pref.shiga.lg.jp/c/anzen/>

滋賀なくそう犯罪 検索





特殊詐欺（振り込め詐欺）被害防止！！

ある日、突然犯人は電話をかけてきて、
お金をだましとろうとします！！

こんな話に乗ったらダメ!!

犯人のだまし文句

- コンピで電子マネーを買って番号を教えてください
- お金を指定の場所まで持ってきて
- 息子を名乗って 会社でトラブルになった。このままでは警察に捕まるからお金を送って
- お金が簡単に儲けられるよ

日頃から対策を立てておきましょう！

- 家族間で「合い言葉」を決めておきましょう。
 - いっしょに住んでいない両親等とこまめに連絡を取り、お互いの近況を把握しましょう。
 - 見えない電話の相手（話）を簡単に信用せず、急ぐ時こそ一人で判断しないようにしましょう。
 - 必ず、家族、知人、警察などに相談しましょう。
 - 犯人は、いつ・どのようなタイミングで近づいてくるかわからないので、普段から、家族間、地域内で呼びかけや啓発をしましょう。
-

特殊詐欺は「他人事」ではありません。

家族、地域で呼びかけ、みなさんで

特殊詐欺被害をなくしましょう。



子ども・女性を対象とした犯罪防止対策

外で1人で遊ばない

ついでにかなしい

！ ゆうかい・声かけに気をつけてください

- 子どもには、外で1人で遊ばないように教えましょう。
- 子どもが外出する時には、必ず「誰と」「どこで」「何をするか」「何時ごろ帰ってくるか」ということを聞き、子どもにも言う習慣を身につけさせましょう。
- 子どもには、知らない人についていけないことや、連れて行かれそうになったら大声を出し、すぐに逃げるように教えましょう。
- 危険な目にあっても、しかられることを恐れて黙っている子どももいます。普段から子どもとのコミュニケーションを大切にしましょう。

普段からのコミュニケーション

！ 痴漢被害に気をつけてください

- イヤホンを使用して音楽を聴きながらや、携帯電話を使いながらの歩行は、迫ってくる危険に気づきにくいのでやめましょう。
- 暗い夜道や人通りの少ない道の通行は避けましょう。
- 電車では、混み合う車両は避け、比較的空いている車両に乗りましょう。

住宅に侵入しての盗難被害防止対策

- 少しの外出でも、必ず鍵をしめましょう。
- 二重ロック（補助錠）、防犯フィルム、センサーライトなどを設置しましょう。
- 長期間の留守は、隣近所への声かけや、新聞を止めるなどの措置をとりましょう。

！